

平成29年度いばらきものづくり教育フェア「豊かな生活を創るアイデアバッグ」コンクール実施要項

1 目的

- ・「ものづくり」の発表を通して、知識や技能を習得し、活用することによりものを作ることや活用の喜びを味わう機会とする。
- ・技術・家庭科で習得した知識や技能を生かした被服作品などの設計、製作を通して、ものをつくる喜びや仲間と競技する喜びを味わう機会とする。また、発表の場を通して、他校生徒との交流を図り、合わせて知識や技能の向上を図る機会とする。
- ・自分や家族の生活をより豊かにするために、個性や工夫を生かした製作の目的を明確にすることにより、製作や活用の喜びを味わう機会とする。
- ・製作を通して、ものを大切にすることを心や達成感、自分や家族の生活を豊かにすることの大切さを実感する機会とする。

2 主催 茨城県教育委員会

3 共催 茨城県産業教育振興会 茨城県教育研究会 茨城県高等学校教育研究会

4 日時 平成29年8月9日(水) 午前9時40分から(受付9時00分から)

5 会場 筑西市立下館南中学校
住所：〒308-0842 筑西市一本松546番地
電話：0296-22-3736 FAX：0296-25-4569

6 日程

9:00 受付

9:40 開会式

9:55 競技説明, 競技準備

ミシン準備及び下糸巻き

○ 配布物の確認

- ・ミシン糸 ・手縫い糸(2色) ・チャコペン ・ものさし(50cm) ・スナップ 1つ
- ・型紙 ・できあがり図 ・布1枚 100cm×100cm ・持ち手用綾織りテープ 2本
- ・必要に応じて、試し縫いをする布(糸調子確認用)

10:10 ~12:30

競技(スキルコンテスト) *審査中の20分間は休憩

※40cm×35cm まち幅6cmのバッグの製作をすること

※各課題を通して、アイロンは布に合った適温で使用する

(競技中、製作内容及び方法に関する質問は受け付けない)

課題1 …布への印付け・裁断 (作業時間20分)

- ・できあがり線及び裁ち切り線のしるしを付け、布を裁つ。
- (縫い代の始末はしなくても審査の対象にならない)

審査(20分)

課題2 …ポケット付け (作業時間30分)

- ・ポケット口は三つ折り(折り幅2cm)にし、まつり縫いをする。
- ・物の出し入れに対応できるよう、バッグ本体に丈夫に縫い付ける。

審査(20分)



100分でこのバッグを
作ります! 技能を磨い
て挑みましょう!

課題3 ……バッグの縫製 (作業時間 50 分)

- ・バッグのわきを縫う。
- ・バッグの口と持ち手を丈夫に縫い付ける。(折り幅 3 c m)
- ・まちをつくる。(まち幅 6 c m で二度縫いする)
- ・バッグ口にスナップを付ける。

※ 時間内に各課題が終了しても、次の課題に進む事はできない。

12 : 30 ~13 : 30 休憩 (昼食)

13 : 30 ~ 閉会式・表彰式

7 審査基準

(1) スキルコンテスト審査(バッグ製作)

- ・はさみを正しい使い方で安全に使用することができたか。 ・まち針の打ち方が正しくできたか。
- ・布に合った適正な温度でアイロンをかけることができたか。
- ・安全に注意し、ミシンをスムーズに扱えることができるか。
- ・縫い目がきれいで丈夫にできているか。(ミシン・まつり縫い)
- ・スナップは丈夫に付いているか。 ・指示通りに製作できたか。

(2) 「豊かな生活を創るアイデアバッグ」レポート(事前に提出)

- ・製作テーマ, 構想, P R がはっきりしているか。
- ・作品にあった材料を選定しているか。
- ・作品にあった作業手順が示されているか。
- ・レポートに必要な事項がもれなく, 充分に分かりやすく書かれているか。(手書きすること)

参考：全国大会競技規定

- ①使用する布の合計面積は 110 c m × 50 ~ 100 c m とする。(数種類使用可)
- ②裏地は付けず, 一重仕立て, 立体構成とする。「バッグ」の口がふさがるようにする。
- ③デザインの工夫はバッグ本体とする。
- ④ポケットは必ず一つ以上, バッグ本体に付ける。
(ポケット口は三つ折りにし, 手でまつり縫いをする。)
- ⑤スナップは必ず一つ以上付ける。
- ⑥競技時間は 3 時間 3 0 分とする。
- ⑦バッグに付ける装飾品は事前に製作してはならない。
- ⑧材料費は 2 , 0 0 0 円程度とする。

* 第 1 8 回全国中学生創造ものづくり教育フェア「豊かな生活を創るアイデアバッグ」コンクール
実施要項に留意し, レポートを作成すること。

8 出場にかかわる事項

(1) 服装

体操服

(2) 準備物

ミシン, 裁縫用具, ミシンの種類に合ったボビン

(3) 関東甲信越大会について

- ・上位入賞者は, アイデアバッグを関東甲信越地区大会に出品する。
- ・「豊かな生活を創るアイデアバッグ」レポートを基にバッグを製作し, 下記の担当者へ提出する。

(4) 出場資格は, 中学生とし, 個人競技で行う。競技中は, 競技者への支援や助言は一切行わない。

(5) 施設設備の関係で, 競技可能人数に限りがあります。レポート審査を行い, 8 月 9 日 (水) の本大会出場者を 2 0 名程度に限らせていただきます。予めご了承ください。

9 参加申込みについて

- (1) 申込み締め切り 平成29年7月10日(月)
- (2) 申込み方法 茨城県教育研究会 家庭、技術・家庭教育研究部Webページより申込みを行う。
<http://kyoikuplaza-ibk.or.jp/kenkyukai/各研究部/家庭技術・家庭教育研究部/>
- (3) 参加申込書及びレポート提出
研究部Webページより、参加申込書(応諾書)・レポートをダウンロードし、必要事項を記載して7月27日(木)までに下記へ送付する。
※レポートは、カラーコピーをして5枚送付(同封)する。

「豊かな生活を創るアイデアバッグ」コンクール担当

〒308-0842 茨城県筑西市一本松546番地

筑西市立下館南中学校 島田 百恵

電話：0296-22-3736

FAX：0296-25-4569

- 10 問い合わせについて 上記、担当者まで連絡してください。